

(平成 29 年 12 月 7 日招集)

本日、ここに平成 29 年山形村議会第 4 回定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、年末を迎えご多用の中、全員のご出席を賜り、誠にありがとうございます。

最初に、9 月の第 3 回定例会以降の諸般の情勢について申し上げます。

10 月に行われた衆議院議員総選挙において与党が三分の二を超える議席を確保し、11 月 1 日に自由民主党・公明党の連立による第 4 次安倍内閣が発足いたしました。政府は、生産性革命と人づくり革命を断行し、幼児教育の無償化を進め、社会保障制度を全世代型へ大きく改革していくとしています。

村としましては国の動向を注視しながら、今後の村政運営や新年度の予算編成などにあたりたいと考えております。

次に村政の主な施策の 2 点について申し上げます。

1 点目としましては、地方創生の重要施策の一つであります。地域おこし協力隊についてですが、山形村としては初めてとなります。地域おこし協力隊 1 名を 11 月 20 日採用いたしました。山形村の地域おこし協力隊の先駆けとして、村の魅力を全国へ発信する等これからの村づくりに力を発揮していただけるよう共に努めてまいります。

2 点目は、来年度に向けての行政組織の見直しであります。

子育てに関する施策については、児童福祉部門と教育委員会が連携し、一体として子育て支援を推進していくことが望ましいと考え、来年度から子育て支援課を教育委員会事務局の中に置くため、組織の改編の準備を進めておりますので、ご理解をお願い申し上げます。

さて、本定例会で、審議をいただく議案は、衆議院選挙に関わる補正予算の専決処分の承認が一件、本年度の人事院勧告に伴う条例の一部改正が 3 件、平成 29 年度予算の補正 5 件、合わせて 9 件であります。

いずれの議案も宜しくご審議をいただき、ご決定を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本定例会の一般質問を日曜議会として開催するなど、議会の活性化のため、議員各位の日頃の尽力に対し深く敬意を表し、開会にあたりましての挨拶とさせていただきます。